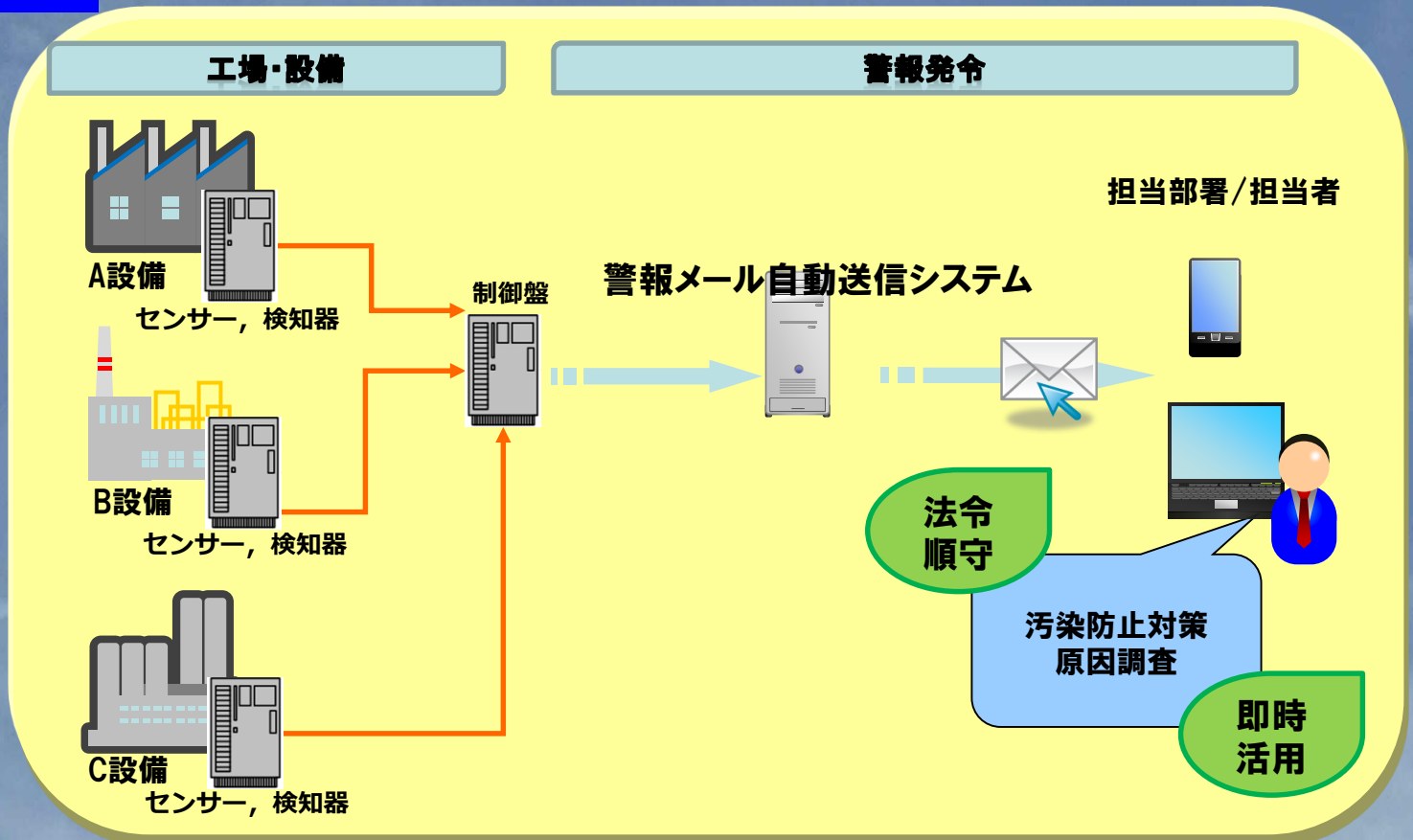


鉄鋼メーカー向け 警報メール自動送信システム (油検知警報メール送信システム)

排水の油膜を監視し濃度異常検知し環境汚染を未然に防止！

大気汚染や水質汚染を発生させないため、企業は自主管理が求められ、問題発生時には迅速な対応が必要となります。当事例では、工場排水に含まれる油膜を監視し、油膜の有無を検知すると同時に、メールにて警報を自動送信します。当システムの活用により、異常発生時の対応が素早く実施できることとなります。

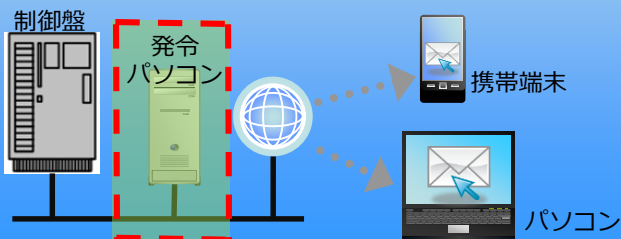
警報メール自動送信システム



『警報メール自動送信システム』の特徴

各工場に設置されたセンサー、検知器の情報を収集し、センサー値の異常、警報信号を検出し、メールにて状況を知らせることができるようになります。現場や詰所にいなくても異常をリアルタイムに確認することができるため、スピードが命の環境汚染対策に素早く対応できるようになります。大気汚染対策、水質汚染対策など様々な用途に応用可能です。

システム構成

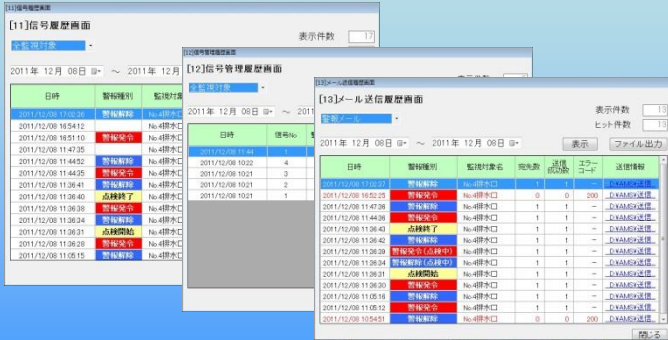


機能一覧

機能名	概要
警報取得機能	検知器からの警報信号を取得
警報メール機能	警報メールの送信
警報監視機能	警報信号等の状態変化の履歴照会
アドレス管理機能	発令先のアドレスの登録・削除
保守機能	テストモード、健全性確認

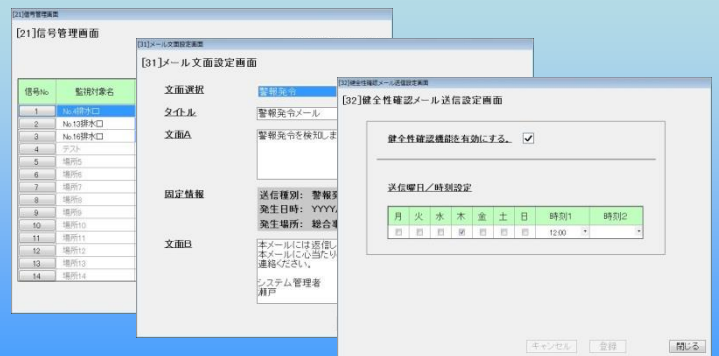
『油検知警報メール送信システム』の実運用イメージ

■履歴蓄積・表示機能



信号状態変化履歴、メール送信履歴などを蓄積し、画面に表示します。一覧はファイル出力することも可能です。

■マスター管理機能

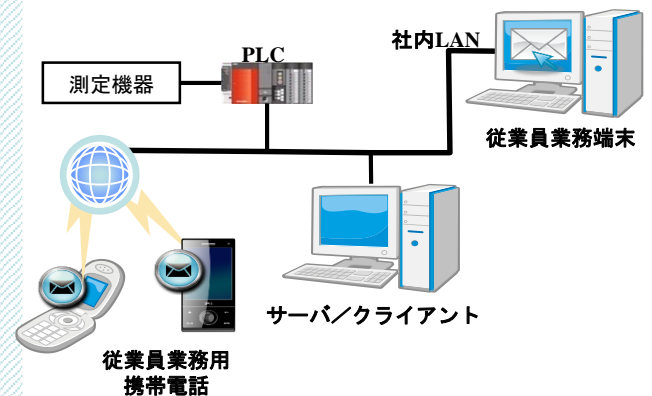


信号別に送信先を設定できるため、必要な担当者にのみ、メールを送信できます。文面も任意に設定できるほか、メール送信機能の健全性確認機能も設定可能です。

『油検知警報メール送信システム』の主な機能

機能名	概要
信号履歴	信号のON/OFF履歴を表示する。
信号管理	信号の名称や監視対象設定、信号ごとの送信先アドレスの設定を行う。
信号管理履歴	信号の設定変更履歴を表示する。
メール送信履歴	警報メールの送信履歴を表示する。
アドレス管理	送信先アドレス情報の管理を行う。
メール文面設定	送信するメールの文面設定を行う。
健全性確認	システム(メール送信機能)の健全性を確認するためのメール自動送信機能。

システム構成図



『油検知警報メール発令システム』の特徴

- ①信号の名称変更だけでなく、信号ごとに送信先を設定可能となります。アクションすべき担当者に確実に警報メールを送信することができます。
- ②送信メールの文面は任意に設定変更が可能となります。具体的に実施すべき内容を記入することができ、的確なアクション指示を送信できます。
- ③信号値が細かく変動すること(チャタリング)を想定し、1回目の異常発生以降、メール送信を抑制する機能を有しています。不要な警報メールを大量送信されることを防ぎます。

本パンフレットに書かれている構成、機能概要はシステム構成の例です。実際の構築はお客様との打合せにより決定していきます。

お問い合わせ先はこちら

株式会社 **コベルコE&M**

〒657-0846
兵庫県神戸市灘区岩屋北町4丁目5番22号
TEL 078-882-5271 FAX 078-871-3665

インターネットの情報もご覧ください

<https://www.kobelco-em.jp/>